

駿河湾フェリー 御乗船者限定



乗船者記念御城印

御城印は「駿河湾フェリー」に乗船の際、下記に乗船証明印をもらい、駿府城公園にご来園の上、東御門・翼櫓・坤櫓・紅葉山庭園の各施設入場券販売窓口のいずれかに出すと、限定御城印がご購入いただけます。

※御城印発行料金：500円

※乗船証明日付印を、駿河湾フェリー券売窓口にて必ず乗船手続き時にもらってください。

開運

徳川家康公銅像



日本百名城 駿府城 限定御城印誕生

【駿府城の歴史】

今から650年ほど前の室町時代に今川範国（のりくに）が駿河国の守護に任ぜられ、その頃から駿府城周辺に今川氏の館があったと考えられています。

駿府周辺の五カ国の大名となった徳川家康は、1585年から駿府城築城を始め、江戸幕府開府後に完成、駿府の町割りや安倍川の治水事業にも取り掛かりました。

家康はアジア諸国をはじめオランダ、スペイン、イギリスなどとの交易も行了、駿府城において外交にも着手しました。家康死去後は、二代将軍秀忠の息子・忠長（家光の弟）が城主となりました。

なりましたが、1631年に忠長が甲府に蟄居を命ぜられたあと、駿府城主は不在となり、幕末まで城代が置かれました。明治維新後は「保存が必要な城郭」に指定されたものの、荒廃したまま放置。時日本軍が常駐する時期もありましたが、駿府城は静岡市が所有することとなりました。本丸、二ノ丸部分が「駿府公園」として整備されて以降、翼櫓・東御門・坤櫓も復元、2012年駿府城公園に改められたのちも、地元・静岡市民の憩いの場として親しまれています。

団体のお客さまは事前申し込みです！

○団体受付は必要事項をご記入し、乗船一週間前までに「（一社）ふじさん駿河湾フェリー」までFAXにてお申し込みください。（FAX/054-340-5224）※確認後にFAXにてご連絡します。
○お申し込み後の人数変更調整は後日行います。○御城印料は、駿府城公園各施設受付にてまとめてお納めください。



駿河湾フェリー

静岡市清水区日の出町10-80 マリンターミナル3F 9時～17時（土・日&年末年始を除く）

当日の
運航状況



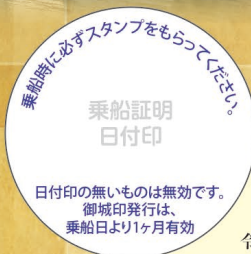
お問い合わせ

054-340-5223（企画営業部）受付時間9:00～17:00

FAX: 054-340-5224

<https://www.223-ferry.or.jp>

駿河湾フェリー 検索



乗船者
限定

駿府城
御城印引換書

令和 年 月 日